

バッテリーチャージャー (DC7) 取扱説明書

d'Action 360 S

はじめに

このたびは、バッテリーチャージャー (DC7) をお買い上げいただき誠にありがとうございます。必ずご使用前に本紙をよく読み、保管してください。

●本製品はd'Action 360 Sバッテリーパック (DC101/DC2) 専用充電器です。ご家庭のAC100V電源を使用してバッテリーパックを充電できます。

安全にお使いいただくために

本紙の注意事項は、そのレベル、内容ごとにマークを設けています。それぞれの意味を十分に理解された上で、お取扱ください。

危険 誤った取扱いをすると、死亡や重症などを負う可能性が想定されるもの

●本製品はd'Action 360 Sバッテリーパック (DC101/DC2) 専用です。他の充電式バッテリーパックは充電しないこと。

●バッテリーパックはリチウムイオン電池を内蔵しております。バッテリーパックに付属の取扱説明書に従い、誤った使い方をしないこと。液もれ、発熱、発火、破裂など事故・故障の原因となります。

- ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力を与えない
- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない
- 製品内部に水や異物を入れない

警告 誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されるもの

△乳幼児の手の届くところに置かない。ケガの原因となることがあります。

△異常・故障時には直ちに電源プラグを抜く。火災・感電の原因となります。

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 内部に水や異物が入った
- バッテリーチャージャー、AC電源ケーブル、電源プラグ、またはバッテリーパックが異常に発熱している

△AC電源ケーブルは誤った使い方をしない。火災・感電の原因となります。

- 加工したり、傷付けたりしない
- 熱器具に近づけない
- 無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない
- 束ねて使用しない
- 傷んだら使わない
- 差込みがゆるいコンセントには使用しない
- たこ足配線や定格外 (AC100V以外) で使用しない
- 濡れた手で扱わない

△電源プラグは定期的にほこりや汚れなどが無いか点検し、ほこりや汚れがある場合はきれいな乾いた布で軽く拭取る。濡れた布や化学薬品などは絶対に使用しない。ショートによる火災・感電の原因となります。

△分解・改造しない。製品内部の高電圧部分に触れると感電の原因となります。

△バッテリーチャージャー内部に金属物を入れたり水などの液体をかけない。ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因となります。

△バッテリーチャージャー、AC電源ケーブルは同梱の組合せのみで使用する。指定以外のものを使用すると、液漏れや発熱により火災・感電・やけどの原因となります。

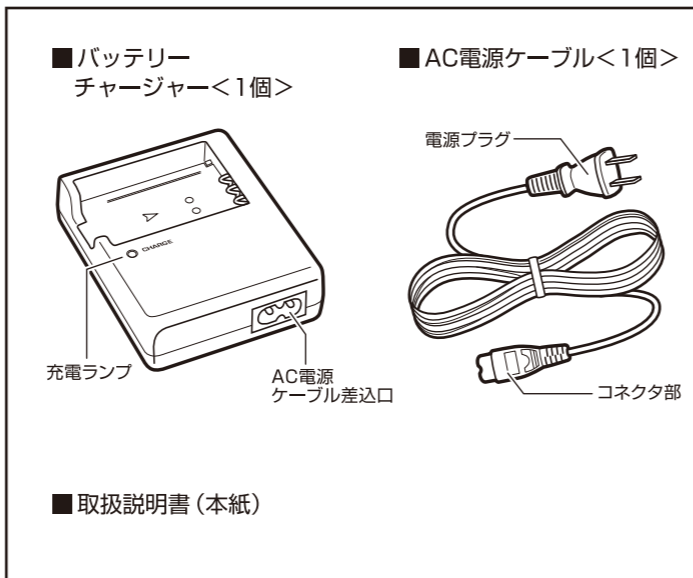
△次のような場所に本製品を放置しない。火災や感電の原因となります。

- 火のそばや炎天下、高温になった車の中など
- 湿気やほこり、油煙の多い場所
- 水滴のかかる場所

注意 誤った取扱いをすると、破損・故障・性能低下または法律違反につながる可能性が想定されるもの

- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 充電しないときは、バッテリーチャージャーからバッテリーパックを外す。電池寿命が短くなるおそれがあります。
- バッテリーチャージャーが汚れた場合は、乾いた柔らかい布などで拭く。汚れていると充電が正しくできない場合があります。
- 本製品に貼付されている技術適合証明ラベルをはがさない。ラベルのない製品を使用することは、法律で禁止されています。

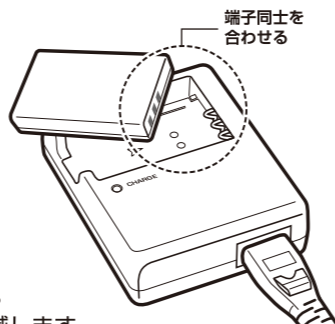
セット内容



充電する

※初めてお使いになる場合は、必ず充電してください。

- AC電源ケーブルのコネクタ部をバッテリーチャージャーに差込み、接続する。
- バッテリーパックをバッテリーチャージャーの端子に合わせ、バッテリーチャージャーにセットする。
- 電源プラグをコンセントに差込む。充電中は、充電ランプが緑色に点滅します。
- 充電が完了すると、充電ランプが緑色に点灯します。充電完了後はバッテリーチャージャーからバッテリーパックを外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。



海外でのご使用について

本製品は、日本国内での使用を前提として設計されており、海外で使用することはできません。

海外で充電する際は、カメラ本体を使用して充電します。充電方法は、d'Action 360 Sバッテリーパック (DC101/DC2) の取扱説明書をご覧ください。

充電ランプ表示内容と対処方法

ランプ表示	状態	対処
消灯	バッテリーパック未装着	●バッテリーパックを正しく装着する。
	通電不良	●AC電源ケーブルが正しく装着されているか確認する。 ●端子やAC電源ケーブルにほこりや汚れ、異物が無いか確認する。
	バッテリーパックの寿命	●バッテリーパックを外し、再装着する。
緑色点滅	充電中	●充電が終わるまで待機する。
緑色点灯	充電完了	●バッテリーパックを外し、電源プラグをコンセントから抜く。 ※バッテリーパックを充電状態で長時間放置すると電池性能や寿命が低下することがあります。
オレンジ色点滅	異常検出	●電源プラグをコンセントから抜き、再度差込む。 ●バッテリーパックを外し、再装着する。 ●電源電圧に適したコンセントを使用しているか確認する。 ●AC電源ケーブルが正しく装着されているか確認する。 ●端子にほこりや汚れ、異物が無いかを確認する。
オレンジ色点灯	充電待機	●動作温度内 (0~45℃) で使用する。

上記を行っても改善しない場合、お買い上げの販売店またはカーメイトサービスセンターへご連絡ください。

その他のトラブルと対処法

症状	解説
	●バッテリーパックの装着向きが逆 ⇒バッテリーパックとバッテリーチャージャーの端子位置を確認の上、正しい向きに装着してください。
バッテリーパックが装着できない	●バッテリーパックが膨張している ⇒長期間の過充電や高温下での使用によりバッテリーパックが膨張した場合は使用を中止してください。膨張したバッテリーパックはカメラ本体に差込まないでください。バッテリーパックを処分する際は、バッテリーパックの取扱説明書に従ってリサイクルしてください。

仕様

電源電圧	AC100V 50/60Hz
定格出力	DC4.2V 1A
満充電時間 (100%) *1	約2.5時間 *2
外形寸法 (バッテリーチャージャー)	H90mm×W70mm×D25mm
コード長	1.8m
重量	約190g (AC電源ケーブル込)
動作温度範囲	0~45℃
保証期間	1年間

*1 使い切ったバッテリーパックを満充電する際の目安です。 *2 使用環境により異なります。

保証書

保証書			
本製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書記載内容によりお買い上げの販売店、またはカーメイトサービスセンターが受付いたします。			
お買上機種名	バッテリーチャージャー DC7		
お買上げ日	年 月 日	無料修理保証期間	お買上げ日より 1年間
お客様ご住所	TEL.		
ご芳名	様		
販売店名住所	TEL. 印		
保証規定			
1. 保証期間内 (お買上げ日より1年間) に、正常なご使用状態において、万一故障した場合には無料で修理または交換いたします。次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。			
(イ) 本保証書のご提示がない場合			
(ロ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷			
(ハ) お買上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷			
(ニ) 外部から水分などの浸入の形跡が見られる場合			
(ホ) 火災、地震、水害、異常電圧、公害、指定外の使用電源 (電圧・周波数) 及びその他天災、地変などによる故障及び損傷			
(ヘ) 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。但し、お買上げ日、販売店名はレシートで可			
(ト) 外観部分の損傷			
3. 製品・部品・付属品を紛失された場合は保証対象外です。			
4. 他人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外です。			
5. 修理は、必ず本保証書をご提示の上、お買上げの販売店、またはカーメイトサービスセンターにご依頼ください。			
6. 本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。			
7. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only for service in Japan.			
株式会社カーメイト			
本社 / 〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11 TEL.03-5926-1212 (代表)			

ご愛用者登録をしてアンケートに答えると抽選でプレゼントが当たる!

▼詳しくはWEBサイトをご覧ください。

パソコン: <http://www.carmate.co.jp/club/>

携帯・スマートフォン: <http://mobile.carmate.co.jp/>



カメラ
品番:
DC7

株式会社カーメイト 商品のお問い合わせ: カーメイトサービスセンター
〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11 TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品の誤った取扱いや改造した場合の事故について、当社はその責任を一切負いません。